



書類について

郵送された書類を事前にご確認ください。

各種問診票・同意書はもれなく、記入を済ませてご来院ください。

転職や結婚等で保険証や氏名に変更がある方は、事前にご連絡ください。

受診日当日にご持参いただくもの

<input type="checkbox"/> 各種問診票・同意書	事前にもれなくご記入ください
<input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証	マイナ保険証または資格確認書
<input type="checkbox"/> 組合からの書類や利用券	組合により不要な場合があります
<input type="checkbox"/> 検尿容器	受診当日、朝起きてすぐの尿(中間尿)を採取してご持参ください
<input type="checkbox"/> 検便容器	受診日を含め1週間以内の便を採取し当日ご持参ください 採取できなかった際は空の容器をご持参ください
<input type="checkbox"/> 不織布マスク	病院内感染対策のため、院内ではマスクの着用をお願いします
<input type="checkbox"/> お薬手帳	内服中の薬に関して確認できるもの マイナ保険証でも内服薬の確認はできますが、データの確認にお時間がかかるため、お薬手帳または内服薬の用紙のご持参をおすすめします。
<input type="checkbox"/> 前回の健診・検査結果資料	他院での健康診断結果書・血液データなど
<input type="checkbox"/> メガネ、コンタクトレンズ ケース・保存液	普段使用しているものをご持参ください

体調不良の方・感染性疾患の疑いがある方

受診日から7日以内に、風邪症状のある方、感染性疾患の疑いのある方、抗生物質・解熱鎮痛剤内服中の方は当日ご来院いただいても受診をお断りいたします。

(※コロナウイルス感染症については、受診日から10日以内に発症の方は受診をお断りいたします。)

また、検査途中でも中断させていただくことがございます。

該当される方は事前にご連絡ください。ご理解・ご協力の程お願いいたします。

風邪症状

37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐、味覚障害、嗅覚障害など。

感染性疾患

コロナウイルス感染症、インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、百日咳、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎など。

感染すると重症化しやすい方(特に下記に示す方)は、受診の可否を主治医に相談してから受診してください。

- 糖尿病・心不全・呼吸器疾患などの基礎疾患のある方
- 透析を受けている方
- 免疫抑制剤や抗がん剤など、がんの治療中の方

感染対策について

- 病院入口での検温、不織布マスクの着用、手指消毒の徹底をお願いします。
- お子様を連れての人間ドック・健診の受診はできません。
- 一部検査や検査終了後のお食事の提供を中止させていただく場合がございます。
- その他、医師の判断により検査の途中であっても、急遽、検査を中止させていただく場合がございます。



キャンセルポリシー

- キャンセルについては必ずご連絡ください。午前9時より電話連絡が可能です。
- 当日キャンセルされる場合は午前9時30分までにご連絡ください。連絡がない場合はキャンセルとさせていただきます。
- キャンセルや日程変更が続きますとキャンセル料をいただく場合もございますのでご注意ください。

特定保健指導について

- 特定保健指導の目的は、メタボリックシンドロームが起因となる疾患の発症を生活習慣の見直しを行うことで未然に防ぐことです。
- 健康保険組合から依頼がある受診者(40歳から74歳までの方)に対して、メタボリックシンドロームに該当する方に特定保健指導を実施しております。すでに、糖尿病・高血圧・脂質代謝異常で治療中の方は該当しません。
- ※ 指導は基本受診当日となりますが、ご都合の悪い場合は後日指導の予約をお取りいただいております。
- ※ 該当する方には、スタッフから随時ご案内させていただきます。



その他

- 原則、同日外来受診は健診終了後のご案内となります。なお、眼科は同日受診できません。
- 町田市健診(婦人科検診を含む)は同日受診できません。

結果発送について

健診の結果は、受診日より約4週間程度で発送致します。



飲食と内服薬について

午前（AM）受診の方へ

受診前日

受診当日

食事

夕食は**消化の良いもので午後10時まで**に済ませてください。

当日は絶食をお願いします。
(たばこ・ガム・アメなどを含む)

水分

アルコール類は
お控えください。
※検査前48時間以内のビタミンC(アスコルビン酸)含有の飲み物は尿検査の結果に影響します。

朝7時頃までにコップ一杯(200cc程度)の水を脱水予防のためにお飲みください。
※水以外(お茶・ジュース・牛乳等)はお控えください。

内服薬

特に制限はありません。

念のため主治医に御相談ください。



高血圧・心臓病・血流を良くする薬は6時までに内服してください。



**糖尿病薬内服不可
インスリン注射不可**

空腹状態での服用は、低血糖を起こす危険がありますので**服用しないで**お越しください。

人間ドックや健康診断の際に行う内視鏡検査では、抗血栓薬・抗凝固薬を事前に休薬する必要はありません。自己判断で休薬せずに主治医の処方通り内服してください。

午後（PM）受診の方へ

食事

水分

前日は特に制限はありません。
当日は朝8時までに軽食のみ可。
(おにぎり1個またはトースト1枚)
朝8時以降は水のみ可。

内服薬

前日は特に制限はありません。
当日は高血圧・心臓病・血流を良くする薬のみ服用可。
糖尿病のお薬については主治医の指示に従ってください。

女性の方へ

妊娠中または
妊娠の可能性のある方

必ず受付にてお申し出ください。

レントゲン検査(胸部レントゲン、胃部バリウム検査、マンモグラフィ)、
乳腺エコー、胃カメラ検査等、実施できない検査や項目があります。

生理中の方

必ず受付にてお申し出ください。

月経期間中及び終了後3日間は、子宮がん検査や尿検査、便検査に
支障をきたす場合がありますので、予約日の変更または該当検査のみ
後日改めて検査を行っていただきます。

婦人科系の検査項目は、コースや健康保険組合によってはオプションとして別途お申込みが必要です。
ご希望の方は事前にご確認ください。



各検査の注意事項

マンモグラフィー検査

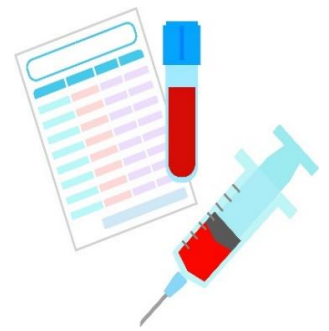
- 乳房を機械に挟んで検査するため痛みを伴う場合や、皮膚の発赤などを起こす場合があります。
また、乳腺が密な方は、張りが強く十分な加圧が困難となり検査が出来ないことがあります。
痛みが強い場合などは、検査中でも技師にお申し出ください。
- 妊娠中、授乳中(断乳後12ヶ月未満)、豊胸されている方、ペースメーカー挿入中、
CVポート留置中、V-Pシャント術後の方は検査を受けられません。
- ボディパウダー、ラメ入りクリーム、制汗剤などは診断の妨げとなりますので検査当日のご使用は
お控え下さい。

子宮がん検査

- 個人差はありますが、細胞を採取する際に痛みや出血を伴うことがあります。
また、子宮頸管の狭窄や屈曲があると検査そのものが出来ないこともあります。
- 検査後、少量の出血や軽度下腹部痛が起こることがあります。プール、入浴(シャワーは可)、性交渉
は避けてください。出血が長引いたり、症状が強い場合は婦人科を受診してください。
- 検査装置の耐性上、体重130kg以上の方は検査を受けられません。

採血検査

- 体調不良や過度の緊張などが誘因となって、採血の刺激により気分が悪くなり、血圧低下やふらつき、冷や汗などの症状が出てくる場合があります。以前にも同様の症状を経験したことがある方は、事前にお知らせください。
- 採血後、針を刺したところを揉まずに強く圧迫してください。止血が不十分な場合、採血部位が青く腫れたり、痛みが出ることがあります。通常は、一週間程度で吸収され、徐々に消失されていきますので心配ありません。痛みや腫れが強い場合は、ご連絡ください。



脳ドック

- 完全予約制になります。
- 以下に該当する方は、MR検査において**原則禁忌**になります。



- ☐ 心臓ペースメーカー及びリード
- ☐ 人工内耳
- ☐ 除細動器
- ☐ 眼球内の金属異物(金属加工等の仕事に勤務した経験や事故等で体内(特に眼)に金属片・粉が入っている方)
- ☐ 神経刺激装置(パーキンソン病の手術)



- ☐ 妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ☐ 美容整形術で植え込まれた金糸等
- ☐ 閉所恐怖症の方
- ☐ 脳動脈瘤 手術用の金属クリップ
- ☐ 人工心臓弁(金属製)
- ☐ 他院実施の人工関節(金属製)



- ☐ ジェルネイル
- ☐ 歯科矯正器具(マルチブラケット)
- ☐ 磁石を使用している義歯(マグネットアタッチメント)

→事前にMR検査が可能か歯科に確認し、製品番号が記載されているカードを当日ご持参ください。

- ☐ インプラント(素材によってはMR検査を行えない場合があります。)

検査可否については事前に主治医の歯科医師に確認してください。

- 当院以外で手術等をされている場合は、MR検査が可能か主治医に確認してください。上記以外でも、安全を考慮し検査が行えないことがあります。

- 火傷や変色の可能性があり検査が行えないことがあります。事前にご相談ください。

- ☐ 入れ墨
- ☐ タトゥー
- ☐ アートメイク
- ☐ 歯列矯正

- 検査時に外さなければならぬもの

※検査が出来ないことがありますので、当日は付けてこないようお願いします。

- ☐ カラーコンタクトレンズ
- ☐ 振りかけ式増毛剤
- ☐ ヘアファンデーション
- ☐ 一時染毛剤(白髪染め、カラスプレーなど)
- ☐ 持続血糖測定器(リブレなど)
- ☐ 化粧(特にラメなどのアイメイク)
- ☐ 整髪料(スプレーなど)
- ☐ ジェルネイル
- ☐ アクセサリー

胃内視鏡検査

- 鎮静剤(有料¥5,500)は、経口内視鏡の方でご希望の方にご使用できます。経鼻内視鏡の方、80歳以上の方、緑内障の方(疑いを含む)、同日脳ドックをお申込みいただいている方、当日運転(車、バイク、自転車含む)する方には使用できません。
鎮静剤の効果には、個人差があります。ご理解のうえ、お申込みください。
- 血液をサラサラにする薬(抗血栓薬・抗凝固薬)を内服中の方、血小板減少症の方には、経鼻内視鏡を実施しておりません。経口内視鏡でお申込みください。
- 施行医の判断で、必要な場合に病理組織検査(生検)やピロリ菌判断のため組織を採らせていただく場合があります。いずれも、保険診療扱いになり別途費用がかかります。
健康保険被保険者証(マイナ保険証または資格確認書)を必ずご持参ください。
組織の検査をされた当日は、食事や運動等に制限がありますのでご注意ください。

胃バリウム検査

- 胃を膨らませる薬(発泡剤)を飲んだ後、胃を急に膨らませることにより、一時的に気分不快などの症状が起こることがあります。技師が十分な観察を行い検査しますので、途中で気分不快を感じたときは遠慮なくお申し出ください。
- バリウムは通常当日か翌日には排便されます。当日、お帰りの際に下剤をお渡ししますので、問診時の説明の通り内服して排泄を促してください。2~3日しても排便が一度もない場合は、医療的な処置が必要な場合もございます。
- 本院の規定により、70歳以上75歳未満の方は、検査の実施に医師の許可が必要になります。『消化管造影チェックリスト』をご記入のうえ、当日お持ちください。
- 過去の健診等で、ピロリ菌陽性になっていて、除菌をされていない方は胃カメラをおすすめします。

胃バリウム検査が受けられない方



- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 過去に発泡剤やバリウムでアレルギーを起こしたことがある | <input type="checkbox"/> 当日の血圧180/110mmHg以上 |
| <input type="checkbox"/> 妊娠中または妊娠の可能性がある | <input type="checkbox"/> 糖尿病の治療薬を当日使用した |
| <input type="checkbox"/> 腸閉塞・腸ねん転・腸穿孔の既往がある | <input type="checkbox"/> 誤飲、誤嚥の既往がある |
| <input type="checkbox"/> 透析中 | <input type="checkbox"/> 検査当日まで3日以上排便がない |
| <input type="checkbox"/> 体重135kg以上の方、体位変換困難な方 | |

※ 上記以外でも、当日の体調や問診により検査を受けることができない場合があります。

▶▶▶ 詳細は次ページの表をご参照ください。

大腸内視鏡検査

- 本院の規定で、40歳以上66歳未満の方を対象とした検査になります。また、大腸に関する疾患で、経過観察中・治療中の方、大腸に関する自覚症状(便に血が混じる、黒色便が出る)などがある方、認知機能に低下がある方、日常生活動作の自立が難しい方は健診ではお受けできませんので、外来診療にてご相談ください。
- 当日は、検査に使う薬剤の関係により車の運転(バイク・自転車を含む)はできませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 施行医の判断で、必要な場合に病理組織検査(生検)させていただく場合があります。その際は、保険診療扱いになり別途費用がかかります。また、ポリープについては当日の切除はできません。
健康保険被保険者証(マイナ保険証または資格確認書)を必ずご持参ください。
組織の検査をされた当日は、食事や運動等に制限がありますのでご注意ください。

下記に該当される方は胃バリウム検査をお受けいただけません。
また、下記以外でも診察時の医師の判断で検査をお受けいただけない場合があります。

疾患名		状態
消化管疾患	上部消化管疾患(胃炎、潰瘍など)	治療中の方
	炎症性腸疾患	治療中の方
	大腸憩室	憩室炎の症状がある方
	消化管手術の既往	術後1年以内の方
	大腸ポリープ内視鏡的切除術	術後2ヶ月以内の方
	胃切除の手術歴	不可
	腸閉塞・腸ねん転・腸穿孔の既往	不可
	便秘	3日以上排便がない方
		過去にバリウム検査後にひどい便秘になった方
循環器疾患	虚血性心疾患	1年以内に発作あった方
	心不全・その他の心臓病	水分制限のある方
	心疾患手術の既往	術後1年以内の方
	高血圧	当日180/110mmHg以上
	ペースメーカー・植込み型除細動器	不可
呼吸器疾患	喘息	症状がある方
	慢性呼吸器疾患	在宅酸素療法中の方
	手術の既往	術後1年以内の方
脳血管障害	脳血管障害	1年以内に発作あった方
	手術の既往	術後1年以内の方
	脳圧亢進でシャント中	不可
	てんかん	1年以内に発作あった方
運動障害	麻痺・疼痛・筋力低下	体位保持・体位変換が困難な場合不可
	手術の既往	術後1年以内の方
	椎体・関節の治療中	術後1年以内の方、体位変換困難な方
	全身衰弱の強い方	自力で立てない方
	体型・体形	体重135kg以上の方、体位変換困難な方
腎疾患 糖尿病	透析中	不可
	慢性腎疾患	水分制限のある方
	糖尿病	当日治療薬を使用した方
その他	妊娠またはその可能性	不可
	誤嚥・誤飲	誤嚥の既往がある方、日頃むせやすい方
	アレルギー(発泡剤、バリウム)	不可
	メニエール	原則不可(当日の状態で判断)
	高度難聴	不可となる場合あり
	意思疎通困難	不可
	当日の体調不良	不可
	食事	朝食を摂取された方